

No.	9	氏名	甲田 文
-----	---	----	------

学 習 の 記 録		令和4年度		
教科	各教科の主な観点	1学期	2学期	3学期
国語	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、伝統的な言葉の文化に触れ、親しんだり理解したりする。	B	B	A
	筋道を立てて考える力や、感じたり想像したりする力を養い、人との関わりの中で伝え合う力を高め、思いや考えを広げている。	B	A	A
	言葉のもつよさを認識し、進んで読書を行ったり、思いを伝えようとしたりする。	B	B	B
社会	我が国の地理的特色・産業・情報化について、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、各種基礎的資料を通して情報を適切に調べ、まとめる。	A	A	A
	我が国の国土や産業に関する事象について多角的に考えたり、課題を把握してその解決に向けて選択・判断したことを説明したり、議論したりする。	B	A	A
	我が国の国土や産業に関する事象について、主体的に問題解決をしようとしたり、よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとしたりする。	B	A	A
算数	計算をしたり、図形の性質を調べたり、面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりする技能を身に付けている。	B	B	A
	目的に合った表現を用い、目的に応じて収集・表現したデータを問題解決に生かし、解決の過程や結果を考察している。	B	B	B
	数量や図形に進んで関わり、表現・処理したことを振り返り、粘り強く考えながら、学んだことを生活や学習に生かそうとする。	A	B	B
理科	自然の事物・現象について理解し、目的に応じて器具や機器を正しく扱いながら調べ、過程や得られた結果を適切に記録する。	B	B	A
	自然の事物・現象について観察・実験などを行い、予想や仮説を基に解決の方法を発想し、問題を解決する。	B	A	A
	自然の事物・事象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題を解決しようとし、学んだことを学習や生活に生かそうとする。	B	B	B
音楽	曲想と音楽の構造などとの関わりを理解し、音楽表現に必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したり音楽を作ったりしている。	B	B	B
	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらが生み出すのよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現をしたり鑑賞をしたりしている。	B	B	B
	音や音楽に親しみ、主体的・協働的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	B	B	B
図画工作	感覚や行為を通して、形や色などの特徴を理解し、表し方を工夫しながら、つくったり表したりする。	B	A	A
	形や色などの特徴からイメージをもち、表したいことや表し方などを考えたりする。また、親しみのある作品から見方や感じ方を深めている。	A	A	A
	楽しく、進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組もうとする。	A	A	A
家庭	日常生活に必要な衣食住などについての大切さや仕組みを理解するとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	B	A	A
	日常生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決するための様々な方法を考え、実践した内容を評価・改善し、考えたことを表現する。	B	B	B
	日常生活における課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、家族の一員として生活をよりよくするために実践しようとする。	B	B	B
体育	運動の行い方を理解するとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、健康で安全な生活を営むための知識や技能を身に付けている。	B	B	B
	運動や身近な健康に関する課題を見つけ、解決のために考えたことを他者に伝え、方法や活動を工夫する。	B	B	B
	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう積極的に取り組もうとする。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康についての学習に進んで取り組もうとする。	A	A	B
外国語	LEVEL	1	1	1
	外国語を用いた体験的なコミュニケーション活動を通して、言葉の面白さや豊かさ、多様なものの見方や考え方があることなどを理解している。	B	B	A
	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、聞いたり話したり、読んだり書いたりして、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる基礎的な力を身に付けている。	B	B	B
	外国語の背景にある文化への理解を深め、他者を気遣いながら、進んで外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	A	A	A

《学習の記録の観点別評価》

各教科の観点に照らし合わせて、目標への到達度や努力した様子をA・B・Cの三段階で評価をしています。

A・・・十分到達している B・・・おおむね到達している C・・・努力を要する

《外国語の評価について》

英会話の授業は、LEVEL1（基礎）からLEVEL2（発展）までに分けられ、授業での活動の様子、宿題への取組や達成度に基づいてA・B・Cの三段階で評価をしています。

総合的な学習の時間		特別の教科道徳
○情報処理	【宿泊学習】ブンチャック宿泊学習では、事前に学習したことを生かし、インドネシアの動物について学びを深めました。タマンサファリでは、日本の動物園との違いを感じながら、普段見ることのできないインドネシア固有の動物や生態について積極的に知ろうと、注意深く観察し、意欲的に活動に取り組むことができました。	主人公の気持ちに寄り添いながら自分事として捉え、学習に取り組むことができました。「命の詩」では、亡くなった人の分まで生きようと思う気持ちになり、「がんばって生きることが精一杯生きることだ。」とノートに書き表しました。
○インドネシア理解		
○他者と社会との関り		
	【JJSフェスティバル】森林伐採について探求し、劇を通してその問題を伝えました。自分の得意なこと、やりたいことに進んで取り組み、創造的に学習を進めることで独自性を高めることができた。自分の学習の進め方に、強い自信がもてました。	

《特別の教科道徳》1年間の道徳の学習を振り返り、3学期に記載します。

行 動 の 記 録			
評 価 の 項 目	1 学 期	2 学 期	3 学 期
自他の安全に努め、礼儀正しく行動し、節度を守り節制に心掛ける。			
心身の健康と体力の向上に努め、調和のとれた生活をする。			
より高い目標に向かって、根気強く取り組み、努力する。			
自分の役割と責任を自覚し、信頼される行動をする。			
進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をより良くしようとする。			○
思いやりの心をもち、異なる意見や立場を尊重し、集団生活の向上に努める。			
自然を愛護し、自他の生命を大切にす。	○	○	○
働くことの意義を理解し、進んで仕事をする。			
相手の立場に立って公正・公平に行動する。	○	○	○
規則を尊重し、公德を大切にして、学校や人々の役に立つことを進んで行う。		○	○

《行動の記録》学校生活全体を通しての項目ごとの評価です。特によく頑張ったところに○をつけています。

特 別 活 動			表 彰 ・ 資 格 等
1 学 期	2 学 期	3 学 期	
生き物係 前期掲示委員会	新聞係・生き物係 後期掲示委員会 楽器演奏クラブ	新聞係 後期掲示委員会 楽器演奏クラブ	実用英語機能検定5級 校内書き初め大会 銀賞

所見	1学期	2学期	3学期
	自分が大切だと感じた友達の考えを丁寧にノートに書き込み、まとめ方を工夫することで学習の理解を深めようとする意欲に感心しました。よさこいリーダーとして進んで練習し、振り付けを覚えようとする懸命さや、仲間に練習の呼び掛けをする熱心さが印象的でした。	体育科の鉄棒やマットでは、柔軟に体を使い、美しく技を完成させることができました。難易度の高い技にも挑戦し、友達から称賛されました。学級では、新聞係としてみんなが喜ぶような内容を友達と協力しながら考えました。イラストとわかりやすい文章で見た人が楽しめるように工夫した記事を作り上げました。	図工科「木製かべかけパズル」では、「うさぎの天国」という題名のパズル制作に取り組みました。うさぎの下に影をつけ、色使いを工夫することで見る人が癒やされるように工夫しました。インドネシア語のスペリングテストでは高得点を記録し、クラスの代表に選ばれるほど力をつけてきました。

出 欠 の 記 録						
学 期	授 業 日 数	出 席 停 止 忌 引 等 日 数	出 席 し な け れ ば な ら ぬ 日 数	欠 席 日 数	出 席 日 数	備 考
1 学 期	68	5	63	0	63	出席停止(その他 5)
2 学 期	84	0	84	0	84	
3 学 期	47	0	47	1	46	事故欠(その他 1)
学 年 計	199	5	194	1	193	事故欠(その他 1) 出席停止(その他 5)

